

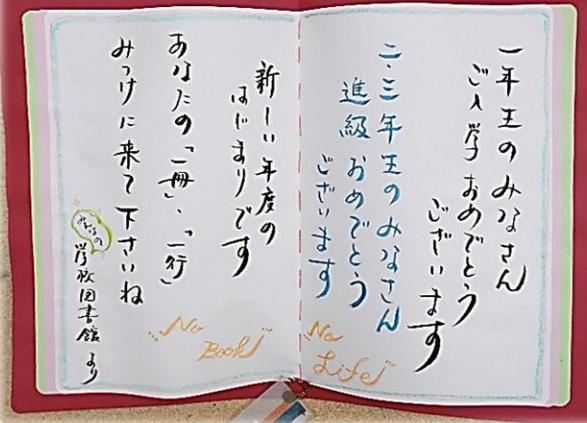
# 図書だより

板津中学校図書館  
ようこそ学校図書館へ！号  
2024年 4月

この本いかがですか -図書室の本棚から-

ようこそ板津中学校図書館へ

新しい年度が始まりました。  
新しい気持ちで、あなたの1冊。  
どうぞ、探しにきてください。



今年度よろしくおねがいします。

## 本のとびら

～おすすめの本 中学生編～

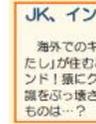
中学生のみさんにおすすめしたい、とっておきの本を集めました。さあ、「とびら」を開けて、本の世界へGo!



**まなの本棚**  
(伊田夏樹 著/小学館)  
年間100冊以上も本を読む伊藤・戸田愛菜が、これまでに夢中になった本を紹介。「本が好き」という想いが伝わる一冊。



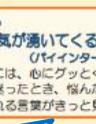
**紙つなげ！彼らが本の紙を造っている**  
再生・日本製紙石巻工場 (佐々木敦子 著/甲川書房)  
3.11東日本大震災。石巻の製紙工場も津波で壊滅的な被害を受けていた。地元の人がとやまを待つ読者のために、従業員たちは奮闘する！感動のノンフィクション。



**JK、インドで驚かされる**  
(無名はるか 著/河出書房新社)  
海外でのキラキラJKライフを夢見る「わたし」が住むことになったのは、まさかのインド！風にジャックにターバンおじさん。常識をぶっ壊されたその夜で、「わたし」が見たものは…?



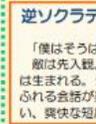
**JK、明日への勇気が湧いてくる広告コピー**  
(パイインターナショナル)  
広告コピーには、心にグッとくる名言がふれている。迷ったとき、悩んだときに勇気をあたえてくれる言葉がきっと見つかる。



**君たちに贈る**  
(伊坂幸太郎 著/集英社)  
「僕はそうは思わない！」  
敵は入社。思い込みを捨てた暗に逆転劇は生まれる。シリアスな場面にもユーモアあふれる会話が楽しい。印象的なフレーズも多い。爽快な短編集。



**ヨンケイ!!**  
(天沢夏月 著/ポプラ社)  
人数不足に悩む最前線に、奇跡的に男子4人のスプリンターがそろった。インターハイを控え、4×100mリレー(四継)に挑むことになるが、メンバーの人間関係は最悪で…。



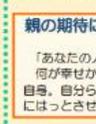
**逆ソクラテス**  
(伊坂幸太郎 著/集英社)  
「僕はそうは思わない！」  
敵は入社。思い込みを捨てた暗に逆転劇は生まれる。シリアスな場面にもユーモアあふれる会話が楽しい。印象的なフレーズも多い。爽快な短編集。



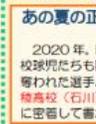
**なぜ僕らは働くのか**  
(村上龍 著/小学館)  
君が幸せになるために考えてほしい大切なこと  
(池上龍彦 著/小学館) モドリカ 著/小学館) ハヤトと一緒に「働く」ことの意味を考えよう。やりたい仕事の見つけ方、AIと仕事など、大事なテーマを取り上げる。



**私たちの負けられない想い。**  
新・収部ノート  
全日本吹奏楽コンクールにかけた青春！  
(オザワ部長 著/バスターズ)  
全日本吹奏楽コンクールに青春をかける高校生たちが、厳しい練習の中でノートに綴った想い。小松市立高校が収録されている。



**親の期待に応えなくていい**  
(山上龍安 著/小学館)  
「あなたの人生はあなたが決めるのです」  
何が幸せかを決めるのは、親ではなくあなた自身。自分らしく生きていいというメッセージにはっとさせられる。親子で読んでほしい。



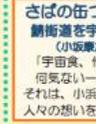
**あの夏の正解**  
(甲斐和真 著/新報社)  
2020年、新型コロナウイルスの流行に高校球児たちも影響されていた。あの日、夢を奪われた選手、そして監督の想いとは…。  
星城高校(石川)と済美高校(愛媛)の野球部に密着して書かれたノンフィクション。



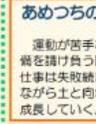
**ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー**  
The Real British Secondary School Days (レイディミカ 著/新報社)  
ぼくが通うイギリスの「元進中学校」には人種差別やジェンダー問題などの悩みがいっぱい。でも、母ちゃんとふたりで笑い、考え、乗り越えていく！



**なんでもない一日の辞典**  
(山口龍也 著、水元さきのイラスト/WAVE出版)  
日々、通す時間の出来事や感情を言葉に変換してみると、なんでもない日常が愛おしいものに見えてくる。読んでいくうちに、表現の幅も広がる一冊。



**さばの缶づめ、宇宙へいく**  
鯖缶道(道)を宇宙へつなげた高校生たち (小坂龍之、林公代 著/イースト・プレス)  
「宇宙食、作れるんちゃう?」  
何気ない一言から始まったプロジェクト。それは、小浜水産高校の生徒と教師、地域の人の想いをつなげていく。



**あめつちのうた**  
(藤巻宏美 著/講談社)  
運動が苦手な南宮大地は、甲子園球場の騒動を請け負う阪神園芸へ入社する。だが、仕事は失敗続き。仲間とぶつかり、勘定されながらと向きあううちに、大地は少しずつ成長していく。

## お知らせ

### 図書館からのお知らせ

貸出・返却はもちろん、読みたい本の相談など。

いつでも足を運んでください。

貸出冊数：2冊 貸出期間：2週間

開館時間：8：40～6限終了

水曜のみ 5限終了

夏休みなど長期休みの時の貸出冊数の変更は「図書だより」「掲示板」でお伝えします。



ひらいてワクワク  
めくってドキドキ  
2024・第66回 こどもの読書週間 4/23～5/12

4月23日～5月12日  
「全国子ども  
読書週間」

毎月23日  
「いしかわ  
学校読書の日」

「こども読書週間」「いしかわ学校読書の日」など、読書に関連した日をきっかけに本を手にとってみませんか?

小松市教育委員会がおすすめする本「本のとびら」が今年度から新しくなりました。今回の図書だよりでは、おもて面を紹介しましたが、図書館や掲示板に両面を掲示しています。現在図書館にない本も紹介されていますが、順番に全冊そろそろ予定です。本選びに迷った時はこちらからもいかがですか。

図書館前の掲示板では、毎回テーマを決めて。本の紹介・展示をしています。  
4月は「春の出会い&さくらの本」です。  
図書委員会とも協力して、楽しい展示、イベントをしていく予定です。

図書館の窓から

春を告げる鳥…君の名は。

春を告げる鳥として、「ツバメ」がいます。ツバメは渡り鳥で冬の間は東南アジア方面で過ごし、3月末から4月にかけて日本に渡ってきます。ツバメを今年初めて板津中で発見したのは4月1日、今年度最初の日です。ツバメも新たに登場です。これから板津中学校の窓からどんな出会いがあるか楽しみです(^\_^)♪。

4 自然科学  
「フィールドガイド日本の野鳥」  
日本野鳥の会  
自然科学のコーナーにあります



ツバメってどんな鳥?

